

様式2) 中長期計画に対する自己評価 (1 ページ以内) ※計画策定から1年以上のプラットフォームのみ記入	
A	<p>S : 当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている。</p> <p>A : 当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる。</p> <p>B : 当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる。</p> <p>C : 当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。</p> <p>D : 当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。</p>
評価理由	<p>当プラットフォーム（「ひょうご産官学連携協議会」以下、「当協議会」という。）構成メンバーのうち、大学のプラットフォームである一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸（以下、「当コンソ」という。）においては、加盟校は36大学等となり、県下51大学等の内71%が加盟となった。</p> <p>当協議会では、中長期計画Ⅱ期において10課題を設定し、課題を解決するために18の取組を計画・実施している。2024年9月末日現在までの実施状況について、S評価：3取組、A評価：14取組、B評価：1取組、C、D評価はなし、評価外：なしと評価した。</p> <p>2024年度は、担当委員会や参加学生とともに知恵を出し合い、プログラム内容はもちろん、参加の間口を広げるために開催方法（対面、オンライン、ハイブリッド開催等）も工夫することで、当初の事業計画をほぼ実施している。その結果、全体としては5年間の中長期計画Ⅱ期の3年目として課題解決に向けて着実に実行しており、目標に対し十分な成果が見込めるとの判断でA評価とした。</p> <p>各取組について、当協議会の評価及び改善の手順に則り、次年度に向けて適宜見直しを行い、中長期計画Ⅱ期で策定した各課題の解決のため、地域の自治体（兵庫県）との連携強化、及び当コンソの賛助会員の増加を含めた地域の産業界との更なる共創に取り組む。</p>
評価に関する備考 (考慮すべき事項)	
<p>当協議会では、中長期計画Ⅱ期に策定した各課題を当コンソの各事業委員会にて分担して実施しているため、課題の解決に向けて各事業委員会が情報共有し、連携を密にして進めることが重要である。このことを踏まえ、昨年度から引き続き事業委員会体制の強化について、当コンソの理事会を中心に検討を進めている。</p> <p>現在の中長期計画Ⅱ期の3年目に当たる今年度は、委員会でのワーキンググループを複数立ち上げ、現在の課題の共有・検討を行い、解決策の討議を実施した。新たに自治体と協定を結び、学生の地元就職支援の取り組みを行うなど加盟校間・地域とのさらなる連携強化をはかりつつ、長期的なひょうごの活性化に繋げていくための活動を実施している。また、防災を担当する若手職員が、他大学の担当者と交流する場として、リスクマネジメント体制についての情報交換会を開催をする。前年度に引き続き、今年度も地方自治体（兵庫県）との連携強化、及び当コンソの賛助会員の増加を含めた地域の産業界との更なる共創に取り組む。</p>	

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内)					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
<p>①地域の活性化のための県内企業就職率の向上</p> <p>キャリア委員会</p>	<p><b>【取組1の目標】</b> 本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合： 参加学生の70%以上</p> <p>参加者数 2500名以上/5年 (学生数2250名以上、教職員250名以上)</p>	<p><b>【取組1】</b> 大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクトの実施 兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者であり、県内大学卒業者の『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足があると考えられる。県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供する。地元企業と加盟校が連携することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、地域の活性化を実現する。</p> <p><b>【取組1-1】</b> ①大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組 ・合同企業説明会 ・企業とキャリアセンターとの意見交換会 ・情報技術を活用した魅力ある県内中小企業情報の発信 ・県内企業間の情報連携</p> <p>②大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組 ・経営者による職業観形成プログラム ・若手社員による学生啓発プログラム</p>	<p><b>【取組1の活動指標】</b> 各年参加者数500名以上 (学生数450名以上、教職員50名以上)</p>	<p>県内企業就職率 28.2% (2023年度) 2023年度:参加学生:658名 参加教職員:183名(県内企業理解が深まった割合:88.9%)</p> <p><b>【取組1-1】</b> 『大学キャリアセンター職員向け』 ・キャリアセンター向け企業説明及び意見交換会 ①留学生のキャリア支援に関心ある企業×大学 情報交換会(2023/9/16)教職員11校12名、企業17社22名、行政等1団体2名 ②企業とキャリアセンターとの就職情報交換会 in KOBE (2023/10/18 協業:神戸商工会議所) 教職員24校33名、企業76社109名、行政等3団体11名 ③大学キャリアセンターと淡路島内会員企業との意見交換会(2023/12/1 協業:淡路市商工会)教職員13校13名、企業7社9名、行政等5団体5名 ④企業×大学情報交換会(2024/1/20) 教職員14校15名、企業22社31名、行政等1団体2名 ⑤丹波地域企業と大学等との就職情報交換会 (2024/2/22 協業:丹波地域人材確保協議会) 教職員14 大学16名、企業13社13名、行政等5団体7名 ⑥兵庫県中小企業家同友会会員企業×キャリア意見交換会(2024/3/8 協業:中小企業家同友会) 教職員10 大学8名、企業40社120名、行政等3団体14名 ・情報技術を活用した魅力ある県内中小企業情報の発信(計2回)/学生視点による企業の紹介動画コンテンツを作成・配信 ①「TAT×甲南大学」(2023/12/1 公開) 学生1校9名、教職員1校1名 ②「みなと銀行×神戸学院大学」</p>	<p>S</p>

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内)					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				(2023/12/18 公開) 学生2校2名、教職員1校1名 ・県内企業間の情報連携(計3回)県内企業に就職した県内大学生を対象にその企業に就職した理由等を調査し情報共有/ エムシーシー食品(株)、日本テクノロジーソリューション(株)、和田興産(株)・企業3社3名 『大学生に対する取り組み』 ・経営者による職業観形成プログラム ①剣道体験から知る 面白い! 日本文化! (2023/7/8)学生14校62名、教職員6校9名、企業2社2名 ②産学連携による「全員発揮型のリーダーシップ」研修 (計5回:2023/10-2024/1) 学生5校70名、教職員2校18名、企業3社8名、行政等3団体17名 ③面接大作戦&ネットワークキング (2024/1/20)学生20校79名、教職員14校16名、企業22社32名、行政2団体3名 ④リーダーシップ開発セミナー (2024/2/15 協業:特定非営利法人日本アクションラーニング協会・甲南女子大学)学生5校21名、教職員8校10名、企業15社17名、行政等4団体6名 ・若手社員による学生啓発プログラム ①合同模擬グループディスカッション (2024/1/20)学生20校79名、教職員14校16名、企業22社32名、行政等2団体3名 ②加盟大学合同キャリアセミナー (計2回:2024/12/9・2/17) 学生5校70名、教職員2校18名、企業3社8名、行政等3団体17名 ③公務員試験対策特別セミナー (2024/3/7)学生50校250名、教職員6校8名、企業1名	

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内)					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
		<p>【取組1-2】 「尼崎市」大学生等向け職場体験事業 【尼崎市経済環境局経済部しごと支援課受託事業「大学生等向け職場体験事業」】 尼崎市内の企業（中小・大手の事業者等）を複数社組み合わせた職場体験イベントを実施する。 具体的には、市内企業3社を1コース（1社半日～1日程度）とし、各事業所の業務内容や業界説明、工場見学等も取り入れた職場体験を行う。</p>		<p>④ひょうご就職サミット：(2024/3/8協業：兵庫県中小企業家同友会) 学生20名、大学55名、企業40社、120名、行政等3団体14名 2024年度： 『大学キャリアセンター職員向け』 ・キャリアセンター向け企業説明及び意見交換会（計3回実施予定） ・県内企業間の情報連携（計3回実施予定） 『大学生に対する取り組み』 ・経営者による職業観形成プログラム（計1回実施予定） ・若手社員による学生啓発プログラム（計1回実施予定） 【取組1-2】 2024年度：参加学生数：延べ18校73名（県内企業理解が深まった割合：100%） ・大学生等向け職場体験事業「仕事&amp;キャリア発見@あまがさき（2024/8/19-9/18）（協業：尼崎市）学生16校25名（延べ64名）※マッチング75件（平均2.5社/1人）企業10社71名、行政等1団体20名</p>	
	【取組2の目標】 情報公開企業・団体数120社以上	【取組2】 県内企業・団体等の魅力を情報発信地域の産業界の協力を得て県内企業や団体等の情報を収集し、大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公表するとともに、兵庫県内の職業紹介サイト等との連携も図る。加えて、県内企業・団体等が求める人材について、情報交換会等を通じ、企業と大学間で人材ニーズと人材育成に関する情報の共有と相互理解を深める。	【取組2の活動指標】 企業情報の追加掲載 2種類以上	「地元で働こう!兵庫県内企業情報サイト」に随時情報公開(掲載企業153社) 2023年度追加情報 /ミモザ企業・地域未来牽引企業 2024年度追加情報(予定) /WLB企業・兵庫型奨学金返済支援制度導入企業	A
②県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続  高大連携委員会	【取組1の目標】 各年参加校数20校以上	【取組1】 大学と高等学校の意見交換会の実施教育委員会等と連携して兵庫県下の高等学校と大学との意見交換の場である「ひょうご高等学校大学コンソーシアム」等において、兵庫県での高大連携・接続の具体的な課題についての定期的な意見交換を行い、兵庫県下の高大連携を深める。	【取組1の活動指標】 意見交換会等の実施/年1回以上	意見交換会等の実施 2023年度:2回 / 2024年度:3回 1. 兵庫県教育委員会との協議 2023年度:(2023/9/1) 教育委員会高校教育課3名 関西国際大学3名、神戸親和大学2名 2024年度:(2024/9/2) 教育委員会高校	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内)					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				教育課3名、関西国際大学3名、神戸親和大学1名 2. ひょうご高校大学コンソーシアム 2023年度:「高大連携と選抜・探究学習について～社会で活躍できる人材育成に向けて」(2023/12/11)加盟校20校27名、高校34校49名、企業・団体1社1名、兵庫県教育委員会1名 計78名参加 2024年度:「総合型選抜と進路指導 大学はどのような学生を求めているのか」(2024/9/17)加盟校22校26名、高校29校40名、兵庫県教育委員会1名 計67名参加 3. 合同進学説明会(2024/9/17) 加盟校22校26名、高校29校40名、兵庫県教育委員会1名 計67名参加	
	<b>【取組2の目標】</b> 各年情報提供先数 高等学校等200か所以上	<b>【取組2】</b> 加盟校の魅力情報を発信 加盟校に関する情報発信を強化し、加盟校への進学率の向上を図る。生徒が高校生から大学生、社会人になるまでの学びのルートマップを描けるような情報を発信する。	<b>【取組2の活動指標】</b> 大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載・アンケート等の実施/年1回以上	2024年度:6-7月更新・コンソHPにて各大学の「オープンキャンパス」「学園祭」「学び発見マップ」(学部学科情報)「知りたい!探究学習」(高大連携における探究学習支援に取り組む加盟校の紹介)等の情報を発信。また「ひょうご高校大学コンソーシアム」「合同進学説明会」開催の情報を高等学校校長会を通して県下の高等学校に提供	A
③大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進  学生交流委員会	<b>【取組1の目標】</b> 各年参加者数50名以上	<b>【取組1】</b> テーマ型の学生交流プロジェクトの実施 他大学や地域・企業との連携・協働によるプログラムへの参加は、学生に大きな教育効果があるとの考えから、大学の枠を超えたテーマを設定した学生交流や活動を促進するプロジェクトを実施する。主体性をもって活動に取り組む学生を支援する仕組みを作ることによって学生の成長の場とする。	<b>【取組1の活動指標】</b> 参加加盟校数 10校以上/年	2023年度:384名 2024年度:310名(9/23現在) 2023年度実績: ①地域子育て支援拠点・こどもの居場所でのボランティア等活動(2023/5-2024/3)6校37名 ②ヴィクトリーナ姫路 スポーツビジネスコンテスト(2023/8-2024/1)252名 ③兵庫の魅力 Student Treasure Hunt Project ~2025年大阪 関西万博に向けて ~兵庫県「ひょうごフィールドバビリオン」との連携 ・キックオフイベント「大阪・関西万	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内)					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				博 2025 機運醸成フォーラム (2023/12/10) 30 名 ・ひょうごフィールドパビリオン SDGs 体験型地域プログラム事前講習会・モ ニター体験 (2024/2/27・28、3/5・ 3/12・15・19・27) 65 名 2024 年度実績: (9/23 現在) ①地域子育て支援拠点・こどもの居場 所でのボランティア等活動 (2024/7- 継続中) 1 校 1 名 ②ヴィクトリーナ姫路 スポーツビジ ネスコンテスト (参加申込学生: 11 校 56 名) ・意見交換会 (2024/6/14) 11 名 ・運営ミーティング (2024/8/7) 4 名 ・オリエンテーション (2024/9/23) 53 名 ③兵庫の魅力 Student Treasure Hunt Project ~2025 年大阪 関西万 博に向けて ~兵庫県「ひょうごフィ ールドパビリオン」との連携 ・ひょうごフィールドパビリオン SDG s 体験型地域プログラムモニター体験 (2024/4/1. 5. 14) 51 名 ・未来へつなごう! 万博展 (展示制作 ワーク・開会式・展示見学会・ワーク ショップ・学生フォーラム) 190 名	
	<b>【取組 2 の目標】</b> 情報公開数 200 取組以上	<b>【取組 2】</b> 加盟校・学生の地域活性化に関わる取組 広報の実施 加盟校の学生が地域の活性化に関する取組事例を大 学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに 公開する。各年、継続的に事例紹介を重ねること により、本計画期間内で 200 取組以上を紹介する。 地域で若者が活躍する姿を周知することにより、 地域の活性化のための貢献活動に取り組む。	<b>【取組 2 の活動指標】</b> 各加盟校からの情報提供/ 年 1 回以上 情報公開数 40 取組以上/年	2023 年度・2024 年度： ①各加盟校からの情報提供として、コン ソHP「地域・社会での交流～学生 の地域での活動がわかる！大学コンソ ーシアムひょうご神戸加盟校 情報一 覧」に各校の地域連携・社会連携情報 リンクを集約。各年 1 回更新・掲載。 (2023 年度: 38 校/2024 年度: 36 校) ・地域の活性化に関わる加盟校学生の 取組事例「note」記事「地域で輝く学 生」掲載 2023 年度: 25 取組 2024 年度: 5 取組	B

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内)					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				2023年度実績: ②大学間連携組織を活用した県民向け防災施策PR動画作成業務(2023/5~2024/3、参加者21名)における制作動画1本(2024/3/11一般公開)	
④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進  キャリア委員会	<p>【取組1の目標】本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上</p> <p>参加留学生数 2500名以上/5年</p>	<p>【取組1-1】留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施(ひょうご留学生インターンシップ)</p> <p>個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業、団体等を決定する。</p> <p>【取組1-2】外国人留学生採用ワンストップ支援事業</p> <p>高度な技術力や知識を有する外国人留学生の円滑な県内就職を促進するため、留学生と企業それぞれ</p>	<p>【取組1の活動指標】</p> <p>各年参加者数 500名以上</p> <p>【取組1-2の活動指標】</p> <p>参加者数:50名以上</p>	<p>2023年度参加留学生:1053名</p> <p>『ひょうご留学生インターンシップ2023』参加留学生数12大学38名、受入団体・企業数22社(日本企業・文化理解が深まった割合100%)</p> <p>①インターンシップ説明会(オンライン)4-5月複数回</p> <p>②エントリー学生ガイダンス</p> <p>③エントリー学生と企業の交流会</p> <p>④企業・団体実習(8-9月中旬)</p> <p>⑤報告会・修了交流会</p> <p>『外国人向け合同企業説明会』(2023/6/21)留学生817名</p> <p>『ひょうご留学生インターンシップ2024』2024年度:留学生10大学61名</p> <p>①オンライン説明会・オンデマンド配信動画視聴申込13大学159名</p> <p>②ガイダンス(2024/6/4)</p> <p>留学生:12大学84名</p> <p>③学生と企業との交流会</p> <p>留学生:12大学81名、企業18社33名、教職員4校6名</p> <p>④企業・団体実習(7月末-9月中旬)10大学61名実施予定</p> <p>⑤報告会・修了交流会(2024/9/21実施予定)</p> <p>『外国人向け合同企業説明会』(2024/6/19)留学生710名</p> <p>『国際交流リレーインターンシップ』(2024/8/21-9/2計5日間)日本人3名、留学生3名計6名参加予定。</p> <p>【取組1-2】</p> <p>相談窓口参加:留学生139名(2023年)/49名(2024/8現在)/・企業183名(2023年)/44名(2024/8現在)</p>	S

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内)					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
		れを対象として、留学生の採用から採用後の職場定着までを支援する事業を行う。		①「企業×大学キャリアセンターミーティング in ひょうご」(2023/12/1) 教職員 15校 20名、企業 31社、行政 49名	
⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進  国際交流委員会	【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上(期間中2回測定)  参加者数 2500名以上/5年	【取組1】兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業(日本学生支援機構委託事業)において、大学間連携による国際交流の拠点を、兵庫国際交流会館を起点に大学キャンパス外の地域社会に形成する事を推進する。留学生と日本人学生、地域の人々が学びあう多文化共生社会に向けた場を創造する。	【取組1の活動指標】 各年参加者数 500名以上	各年参加者 2023年度(9/1-3月末日):1,172名 2024年度(4/1-9/30):842名 国際理解が深まった割合 英語村:100%、神戸まつり:94.1% 2023年度: ①外国人留学生の活用と相互理解・共生推進のための事業 大学等との連携による協働事業 甲南女子大学連携プログラム 95名 (9/26, 10/17, 11/21) 兵庫県立大学連携プログラム 6名 (9/21) ②高度外国人材としての留学生向けキャリアサポート ○英語でのキャリアイベント Get Ready for a Successful Job-Hunting in Japan 75名(2/29) ○キャリアカフェ「Nada Global Village (NGV)」 NGV70-75 全3回 582名 ③防災教育 防災バスツアー45名(9/12) ④地域連携プログラム「英語村」 英語村番外編 341名(12/19, 3/7) ⑤留学生・国際交流情報の発信事業・支援者間ネットワークの体制整備 DMAT 近畿ブロック訓練 28名(11/11) 2024年度 ①国際的視野を持ち、国際社会で活躍できる人材の育成 ・ファシリテーション講座 113名 (6/6-7/4 全4回) ・国際交流スタッフミーティング 77名(4/10, 5/9, 23, 27, 6/14, 24, 7/17, 31)	S



様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内)					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				②高度外国人材としての外国人留学生の日本定着に向けた取組 ○外国人留学生を活用した国際理解教育事業 ・シアトルアカデミー×神戸高校交流 99名 (4/8, 23) ・英語村 91名 (7/9, 8/8) ・兵庫高校研究発表会 20名 (7/9) ・神戸まつり 115名 (4/21) ○外国人留学生のキャリアサポート事業 ・留学生向け合同説明会 70名 (6/19) ・就活日本語講座・日本文化体験 53名 (7/27) ③多文化共生社会の実現を推進する事業 ・Nada Global Village NGV76-80 全5回 154名 ④情報発信事業と支援者間ネットワーク体制の強化 ・国際交流委員会、EMS 勉強会 50名 (4/22, 5/23)	
	【取組2の目標】 本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上(期間中2回測定)  プログラム数 10件/5年	【取組2】加盟校の国際交流プログラムとの連携促進 大学コンソーシアムひょうご神戸のネットワークを生かして、加盟校主催の国際交流イベントの情報を収集し、加盟校間の情報共有を行う。本計画期間内において、段階的に加盟校が主催する国際交流プログラムと連携することにより、大学の枠を超えた加盟校間の留学生・日本人学生等の交流を促進させる。	【取組2の活動指標】 プログラム数 2件以上/年	プログラム 2023年度:2件/2024年度:2件 国際理解が深まった割合 インターナショナルバスツアー豊岡、加古川：97.2% 留学生と一緒に学ぶ日本語講座&三味線コンサート後半：100% 2023年度： ・学生海外派遣プログラム(神戸常盤大学)アメリカ3名(9/8-18) ・インターナショナルバスツアー豊岡・加古川(兵庫大学)66名(10/14) 2024年度： ・学生海外派遣プログラム(神戸常盤大学)ネパール3名(9/2-11)、アメリカ5名(9/13-23)、オーストラリア8名(9/9-17) ・留学生と一緒に学ぶ日本語講座&三	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内)					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				味線コンサート後半 (甲南女子大学) 36名(7/27)	
⑥大学教職員の 研修機会の提供 と交流の促進  FD・SD委員会	【取組1の目標】 各年セミナー数 5件以上	【取組1】 加盟校間でのFD・SDセミナーの公開 加盟校が自学で開講している多様な研修プログラムを加盟校に開放することにより、加盟校教職員に多様な研修・交流の機会を提供する。 教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。	【取組1の活動指標】 参加者数100人以上/年	加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開 2023年度：10校21件/1,674名 2024年度：8校7件/530名	A
	【取組2の目標】 各年参加者数 50名以上	【取組2】 FD・SD情報交換会、セミナー等の開催 加盟校に有益な公開セミナーを実施することで、教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。	【取組2の活動指標】 開催数：3回以上/年	2023年度：3回/297名 2024年度：1回/362名 2023年度実績： 「いま一度整理しよう！令和4年度大学設置基準等の改正を学ぶ！」 (2023/09/06)124名 「中退予防におけるIR」 (2024/02/20)62名 「内部質保証システムの実質化を考える～現場が動き出す！工夫と実践～」 (2024/03/11)111名 2024年度： 「IRの基礎をダイジェストで学ぶ」 (2024/6/25)214名 「大学における生成AIの活用について考える」(2024/9/4)148名	A
⑦大学間連携による多様な教育ニーズへの対応  教育連携委員会	【取組1の目標】 各年開放科目数 10科目以上	【取組1】 単位互換事業の実施 加盟校において幅広い科目の履修や学びの機会を提供するため、兵庫県の地域特性や加盟校の特徴を生かした授業及び集中講義を中心とした単位互換事業を実施する。	【取組1の活動指標】 送り出し校数 5校/年	2023年度実績： 開放科目数：17校82科目 受講者：6校16名 2024年度： 開放科目数：18校128科目 受講者：11校60名(9/30現在)	A
	【取組2の目標】 各年プログラム数 5件以上	【取組2】 多様な学修機会の提供 加盟校に通う学生等に、多様な学修機会を提供するため、本計画期間内において、段階的に加盟校が実施する講座等を開放し、学びの機会を継続的に提供する (ICTを活用したコンテンツ、専門領域や分野横断型のプログラム等)。	【取組2の活動指標】 参加者数50人以上/年	・多様な学修機会の提供 公開講座等の大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校への開放 2023年度：8校27講座(1377名) 2024年度：6校11講座(945名) (9/30現在)(但し、1校1講座は「加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開」と共通開講(参加者数は「加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開」)にて	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内)					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				報告) ・ICTを活用したコンテンツ 「大学eラーニング協議会共通基盤教育システム」の試行運用 2023年度:9校 2024年度:10校(9/30現在)	
⑧県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進  企画運営委員会	【取組1の目標】 各年参加者数 50名以上	【取組1】リカレント教育の普及促進に向けた取組加盟校によるリカレント教育の推進・理解促進に向けたセミナー・情報交換会等を開催する。産官学で連携したリカレント教育推進に関するネットワークを構築する。	【取組1の活動指標】 大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)	2023年度:2回・109名 2024年度:年度内に講演及び意見交換会を各1回実施予定 ・「リカレントフォーラム 学び直しとリカレント教育～大学開放の新しい展開～」(2024/3/1)参加者計:63名 ・ひょうご産官学連携協議会活動報告会にてリカレント教育に関する意見交換を実施(2024/3/12)参加者計:46名	A
	【取組2の目標】 各年10校以上	【取組2】加盟校のリカレント教育に関する情報発信 大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページで加盟校が開講するリカレント教育に関する取組情報を発信する。	【取組2の活動指標】 大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)	・大学コンソーシアムひょうご神戸のHPの「リカレントフェア」サイトにて、通年で講座情報を発信 2023年度:掲載数23校42講座 2024年度:掲載数28校45講座	A
⑨大学資源を活用する地域プラットフォームの形成  企画運営委員会	【取組1の目標】 大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充	【取組1】大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築 兵庫県下で大学間連携のプラットフォームとして、加盟校の大学資源を生かす運営体制を本計画期間内において、段階的に構築する。また、加盟校がすでに有している大学間連携・地域・地方自治体との連携体制の理解促進も図る。	【取組1の活動指標】 大学・企業関係者による意見交換会(年1回以上)	・企画運営委員会にて、兵庫県下における大学間連携のプラットフォームとして、加盟校の大学資源を生かす運営体制についての意見交換を実施 2023年度:12回開催 2024年度:月1回定期開催 ・大学間連携・地域・地方自治体との連携体制の構築 「ひょうご産官学連携協議会」 2023年度:2023/10/25、2024/3/12 2024年度:2024/10/24、2025/3(予定) 「ひょうご産官学連携協議会活動報告会」(地域住民を対象に実施、意見交換を行う取組) 2023年度:2024/3/12 2024年度:2025/3(予定) 「賛助会員と加盟校の懇親会」 (2023/12/14)計111名 「盛山文部科学大臣による講演会およ	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内)					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				<p>び意見交換会」(2023/12/22) 計38名「企業課題解決プログラム」(加盟校の有する知見を活かし、企業・団体の課題解決策を提案する産学連携プログラム) 11社からの16課題に、加盟校7校の教員・学生が解決に向けて取り組んだ。</p> <p>HPで「意見募集サイト」開設中</p>	
	<p>【取組2の目標】 緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築</p>	<p>【取組2】緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築 感染症(新型コロナウイルス感染症等)や災害対応等、災害・緊急事態対応等の不測の事態に備えて、定期的に加盟校が蓄積する経験や知見の情報収集を行い、共有する。本計画期間内において、段階的に情報共有を重ねることにより、有事の際に速やかに情報共有・情報提供ができる体制の構築を目指す。</p>	<p>【取組2の活動指標】 大学・企業関係者による意見交換会(年1回以上)</p>	<p>不測の事態に備え、リスクに関する情報連絡会を開催、具体的な運用について議論 2023年度: リスクに関する情報連絡会(2023/5/25、9/14、2024/2/26) 計31名参加 2024年度: リスクに関する情報交換会を開催予定</p>	A
<p>⑩ 県内大学が活性化する事業運営体制の整備 <b>企画運営委員会</b></p>	<p>【取組1の目標】 加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築</p>	<p>【取組1】加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進 加盟校教職員が大学間連携活動に積極的に参画できる事業運営体制を本計画期間内において、段階的に検討・構築する。 同じ課題を有する加盟校による小グループで課題の共有、ICTの活用、プロジェクト型での事業推進等のニーズに合わせて、事業運営体制の整備に取り組む。</p>	<p>【取組1の活動指標】 企画運営委員会等における懇談の実施(年10回以上)</p>	<p>・企画運営委員会: 事業運営を円滑に推進するため、中長期計画Ⅱ期、リスクマネジメント体制、事業運営体制の整備やリカレント教育等について協議 2023年度: 実績12回開催 2024年度: 月1回定期開催 ・事業運営の効率化、プロセスの可視化や情報管理・共有の充実: HPにて各事業委員会の活動や中長期計画Ⅱ期のロードマップ等を加盟校間で共有。 併せて加盟校の公開講座等の情報を随時更新中。加盟校教職員への月1回メルマガ配信や、活動案内・報告、学生による地域活性化に関する取組広報等をnoteやSNSにて実施中。</p>	A